

久留間敏造 くわいけん 經濟學者。明治二十八年九月二十日岡山縣生れ、

昭和五十七年十月二十日歿（一八九二—一九六二）。大正七年東京帝國大學法
科大學政治學科卒。翌年大原社會問題研究所研究員、九年櫛田民藏と
共に歐米心起き、圖書収集に當る。昭和二十一年法政大學教授、二十
四年法大大原社研所長。

譯著書に、ローザ・ルクセンブルグ著『資本主義社會に於ける再生産
の問題』（譯、大正十一年八月二十日大原社會問題研究所出版部
「大原社會問題研究所パンフレット」）、カール・マルクス著『猶太
人間題を論ず』（細川嘉八共譯、大正十四年十一月二十日同人社書
店。再刊・昭和二年七月二十日岩波書店「岩波文庫」）、『學究生活
の思い出』（合著、昭和二十九年六月一日宝文館）、『經濟學史』（玉
野井芳郎共著、昭和二十九年九月七日岩波書店「岩波全書」）、『論
值形態論と交換過程論』（昭和二十一年七月五日岩波書店）等。